



佐藤会長

JER協 マッチングシステム運用開始

令和7年度
総会

人手不足に対応

JERコンクリート補
改修協会(佐藤匡良会長)
は7月30日、神戸市内で
令和7年度総会を開催。
今年度事業計画等を承認
した。

今年度は、建設業界の
人手不足への対応とし
て、ホームページに部会
員の手帳状況が分かるペ
ージ「JERマッチング

システム」の運用を開始
し、活用を進める。

また例年同様に、コン
クリート防食技士資格の
取得奨励・取得支援を通
じた会員企業の施工品質

・管理能力の底上げを図
っていく。同技士の市場
啓発活動として、ゼネコ
ン、プラントメーカー、
コンサルタント、発注者
向けの技術研修会を全国
で企画・開催する。

あいさつした佐藤会長
は、物価・原材料費・運送
費の高騰が続いており、

価格転嫁が業界全体の課
題であるとし、「製品価格
の適正な転嫁を実現する
ためには、まず、価格に
見合っただけの価値ある製
品を提供し、お客さまに
ご納得いただける品質と
サービスを提供すること
が必要。当協会の強みと
しては、多様な補修工法
を数多くラインアップし
ており、多くの会員の皆
さまが専門技術者ライセ
ンスを取得されている点
が挙げられる。コンクリ
ート補修技術に関して
は、施工管理能力や品質
管理技術において、他団
体と比べても非常に高い
水準にあると自負してい
る。こうした強みを生か

し、価格転嫁を推進し、
業界全体の利益確保、さ
らには発展と成長を実現
していく」と意気込んだ。
.....

ジックボードVG が審査証明を取得

JER協管路部会
令和7年度総会

JERコンクリート補

改修協会管路部会(井上
敬介部会長)は7月30日、
神戸市内で令和7年度総
会を開催。今年度事業計
画等を承認した。役員改



井上部会長

選では、井上部会長が再
任された。

昨年度はジックボード
VG工法が日本下水道新
技術機構の建設技術審査
証明を取得した。

今年度は、ジックボー
ドVG工法の技術研修会
を開催し、既存工法との
違いや施工上の留意点に
ついて周知を図る。

あいさつした井上部会
長は、八潮市道路陥没事
故に触れて下水道の維持
管理が注目されていると
の認識を示した上で、

「今年、新たな工法が加
わった。これを活用いた
だきながら、他の協会に
はない独自性を追求して
いきたい」と力を込めた。